

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成27年8月7日
京都市右京区西院月双町5番地		京阪ゼロファン株式会社 代表取締役 但田 哲男 電話 311-0185
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001	
適 用 範 囲	京都工場	
導 入 年 月 日	2003年3月9日	
認 証 番 号	E581	
基 本 方 針	1 環境関連法規の遵守 2 資源・エネルギーの効率的活用 3 環境マネジメントシステムの構築、運用、改善 4 環境方針の周知と公開	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	CO2排出効率の削減（電力消費効率向上、設備効率、省エネ活動） 資源の有効活用（廃棄物の削減、リサイクルの推進） 化学物質の管理（VOC排出削減、化学物質の排出抑制） グリーン調達の推進（原材料の選定と普及、グリーン調達実施） 環境関連教育（有資格者の自覚教育、法規制緩急保全活動） 環境関連法規の遵守（測定、点検、届出の确实実施）	
目標を達成するための取組の内容	年間を通じ、月毎に計画書を作成し、それにそって活動を実施 また、ISO維持審査、更新審査で確認を行う	
目標を達成するための取組の進捗状況	月毎に上記計画書に基づき実施状況の報告を行う、また二ヶ月毎に工程別に実施状況の確認を行う 定期的なISO維持審査、更新審査でも確認を行う	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	基本方針に対して各サイト毎の取り組みの成果を毎月見えています ：環境管理責任者	
事業活動に係る法令の遵守の状況	法令遵守一覧表に基づき実施状況をチェックしています 測定結果などは、個別データとして管理しています	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	四半期毎に評価して、マネジメントレビューしています	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。